

例年なら残暑厳しい9月ですが、今年はすでに秋の気配です。

台風は過ぎ去りましたが、全国に大変大きな被害をもたらしました。

被害に遭われた方々へ心からお見舞い申し上げます。

さて、今回の「藤田雅彦のちょっと気になる物事」は、

////////////////////

● 気になる国として、

—— 来年、五輪開催を控えたブラジル。

● 気になる言葉として、

—— 注目を浴びている問題となっている五輪エンブレム
「エンブレム」。

////////////////////

を取り上げてみました。

本題に入る前に、

経営者、役員の方必聴！

社労士では語れない「社会保険料適正化の知恵」を伝授する
セミナーのご案内です。

大好評のこのセミナー、年々増加する社会保険料の負担に

頭を抱える経営者や役員の皆さまに向けて、

「ここでしか聞けない」、「知っている人だけが得をする」方法を、

私、藤田がお話させていただきます。

「知っている側に回れてよかった！」と思うこと間違いなしです。

ぜひお越しください。

日時： 10月6日(火) 13:00 ~ 15:00

場所： 文京区後楽2-2-17 NBD 三義ビル4階セミナールーム

参加費： ￥3,000

定員 20名

詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.ifpc.co.jp/ifp401k.com/syaho_seminar1006.pdf

どなたでもご参加できます。お早目にお申込みください。

=====
気になる国 >>>
=====

今月は、ブラジルを取り上げてみました。

日本では 2020 年の五輪開催に向けて新国立競技場やエンブレムの

問題など、不安要素が注目されていますが、

その前に、2016 年 8 月にブラジルの主要都市のひとつである

リオデジャネイロで五輪が開幕します。(ちなみに首都はブラジリア)

実は、南アメリカ大陸で開催される初めての夏季五輪なのです。

ご存知でしたか？

ブラジルといえば、リオのカーニバルや、サッカーの強豪国として有名ですが

日本とは昔から深いつながりがあります。

経済の分野では、重工業から金融、サービス業や運送業に至るまで、

様々な業種の日本企業が数百社進出しているそうです。

また、世界でも有数の規模の日本人学校があり、サンパウロの

世界最大級の日本人街「リベルダーヂ」を中心に、日系人約 150 万人

が生活しています。

そんなブラジルの経済について調べてみると、

人口は、約 1 億 9,840 万人

——日本が 1 億 2,790 万人ですので、日本の約 1.5 倍の規模。

ちなみに人口密度は 22 人/km²。

日本は 337 人/km²なので、15 分の 1。

ブラジルの GDP は、2 兆 4000 億ドル

——日本は、4 兆 6000 億ドルですので、

日本の約 2 分の 1。世界第 7 位です。

一人当たり GDP は、1 万 1,600 ドル

——日本は、3 万 6,000 ドルですので、日本の 3 分の 1 以下。

五輪開催に湧くブラジルですが、

それとは逆に、現在、資源安などの影響で経済が低迷し、

ブラジルの通貨・レアルがとても弱くなっています。

今後の回復に期待したいものです。

=====
気になる言葉 >>>
=====

五輪ネタで気になるもうひとつの話題、エンブレム問題。

話題にするのも不愉快な感じがしますが、そもそも「エンブレム」って何でしょう？

大辞林で調べてみると、

① 象徴。象徴的文様。寓意画。

視覚的形象において直示的ではなく

表現されている物や意味のこと。

② 紋章。記章。

特に、ブレザーの胸につける校章など。ワッペン。

と書いてありました。(何か、難しい説明ですね。)

実際にエンブレムと呼ばれるものは、自動車のフロントについている

マーク(ベンツの「スリーポイントド・スター」は有名です。)や

大学など、学校の校章(例えば、東大であれば「イチョウ」のマーク)、

さらに、スポーツチームの掲げているマーク(例えば、阪神タイガースは

トラのマーク)などです。

「エンブレムとは、企業・団体の理念・概念を象徴的に表現したイメージの

ことをさす」といえば、少しわかりやすくなりますね。

一方、「ロゴ」とは、図案化された文字や文字列のことで、団体名や社名、商品名

などのマークのことです。(使い分けられていますが、線引きは難しい。)

ともあれ、早く新しい五輪エンブレムが決まるといいですね。

最後まで、お読みくださり、ありがとうございました。

「藤田雅彦のちょっと気になる物事」について

ご意見・ご感想などお寄せいただけたらうれしいです。

なお、本メールに心当たりがない方や、配信を望まれない方は、

「配信不要」と返信いただければと存じます。

生命保険や医療保険、投資信託や NISA のご相談も承ります。